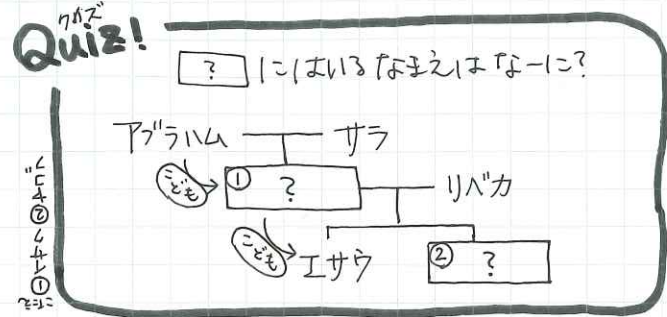


まな

4ラサキ11冊(4/17-23)



4/17(月) 成長させて下さる笑のお父さん
 □ そうせいき 29: 3と10



ヤコブは、エサウをだましたことで逃げた。きりのかほでも井戸のルールをまらずに自分のことばかりのヤコブ。でもどんな人にも欠点はある。神さまは、そんな私たちをみちびいて、成長させてくれる笑のお父さんだよ。

GIVE
 みんな失敗あるし、欠点もある。きみは、直したいと思うことあるかな?
 欠点を自分で「おどろけ」の心も良いね。笑のお父さんにお願いのつづき「もて」大華。祈ろう!
 欠点があっても、そのまま愛してくれてありがとう! アーメン。

4/18(火) 『愛していたので』

おいのり 創世記 29:26-28

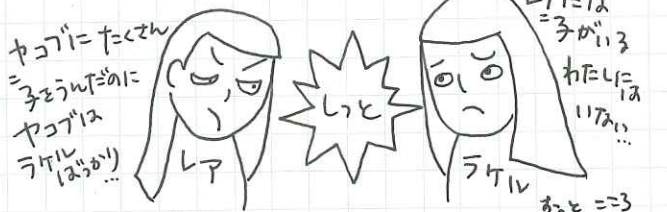
ここにはヤコブとラバンの娘の姉妹レアとラケルが登場します。
 ヤコブは心から愛しているラケルと結婚するため、7年間ラバンのもとで働きました。しかしラバンは愛するラケルではなく、姉のレアとの結婚を認めると言いました。ラバンにだまされたヤコブは怒りましたが、ラバンが「ラケルと結婚するためにもう7年間働きなさい」と提案しました。ラケルに対する愛が力となってヤコブはその7年間も耐えぬいたのでした。

おいのり
 イエスさまの愛を力にして何事もすることができるようになります。

4/19(水) 『きいてくださる神さま』

そうせいき 30:1,22

ヤコブの2人の妻、ラケルとレアは、姉妹でしたが、なかがわるかったようです...



どうすれば「子」があたえられるか、どうすれば「夫」のいとおけもらえるのか、ひしの2人でした。

22セツをよんでみよう!!
 神さまはラケルの願いをきいてくださっていました! ラケルは男の子をうみます。

正しいこと、行動してあげてはなかったけれど、それでも苦しみながら祈った祈りに、神さまはこたえてくださりました。

祈りをきいてくださる神さまに、真実に祈ります。もし、自分がかわるべきなら、かえてくださる。

4月20日(木)創世記30:32,38,39,43
 『ヤコブ』を祝福した神さま

ラバンは、ヤコブとその家族をなかなか古く帰入り帰らせてくれません。

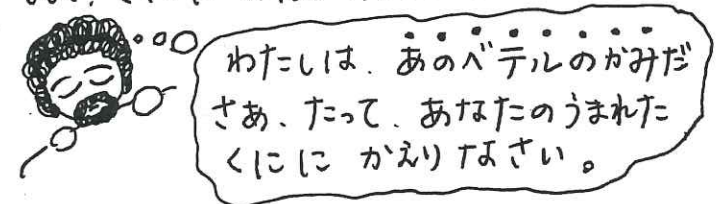


でも、神さまはヤコブを祝福され、ふしぎな方法をヤコブの羊やヤギの若羊をたくさん増やしてくださりました!!

あなたたちも苦しかった!、体長身があたりする中、でも、神さまから、目に見えない祝福も、目に見える祝福も、たくさんいただくことができます。そして、羊たちには、まわりにも愛と祝福をあたえるものとされたいので、あーん!!!
 素晴らしいクラスでの祝福と祈りです!!
 おいのり。

4/21(金) がみのやくそくをおもいだす
 そうせいき 31:11~13

ヤコブが、ラバンたちとのかんけいでなやんでいたとき、ゆめでがみさまのやくそくをおもいだし、はげまされました。そして、くんにがえるけしんをしたんだ。



わたしは、あのベテルのがみださあ、たて、あなたのうまれにくんにがえりなさい。

ベテルのがみ?
 ヤコブは、ベテルで、てんにとどくはしごのゆめをみた。そのときがみさまは、ヤコブがどこにいらてもともについて、まもてくださり、かならずうまれにくんにつれがえてくださるとやくそくしてくれたんだ。(そうせいき28:15)

おいのり
 がみさま、あなたへのやくそくをしんじます。

4/22(土) 助けて下さる神

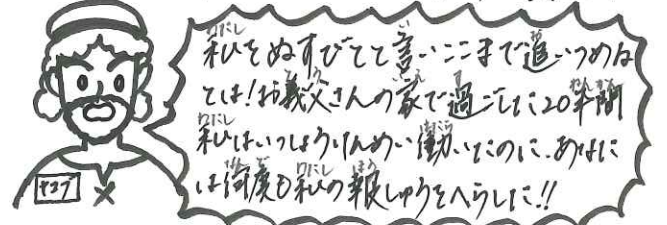
め→田 そうせいき 31:22-24,29
 ヤコブはラバンのもとからにげたよ。でもラバンはおいかけておいついたよ... その夜ラバンは夢を見たんだ。

あなたは氣をつけなさい。ヤコブをいじめないように。
 神さまより

神さまはヤコブが神さまが言われた国に帰れるように助けてくれたよ!
 神さまの愛とあわれみによって助けてくださることありがとう

4/23(日) たがいを敵としない

ラバンはヤコブに「せいの利神の家をぬるんのか!」と云い、ヤコブは「せいのぬるんていはい!ぬるんばどうにかりけり調べてくたさい!」と云った。ラバンは採りにかきつかりつたのでヤコブは怒った!



私をぬるびてき、ニ子で道つめなて!お教父さんの家で過した20年、私はいはく、いんめ、働いたのに、おれには何度の私の報しやをへうい!!

私の報しやと云うか、おれはにの事は私の娘、おれにの子でむには私の事、おれにの家畜の群れ、おれにの田はすべて私の田ではいはい!おれにに報しやをせよ!!
 そして、右の程、右の程、おれにに報しやをせよ!!
 おれにに報しやをせよ!!